

泉南市民児協 副会長&地区委員長挨拶



副会長
橋野 節子

皆さんには、穏やかに新年を迎えられたことお慶びいたします。

委嘱状伝達式を終え早や一月。新任の委員さんにおかれましては、12月30日にはお節料理のお届けがあり、あわただしい年末を過ごされたことと思います。

私はお節料理の最後の一つを届け終えた時、毎年ホツとすると同時に、1年間大事なく過ごせたことに感謝し、高齢者の皆さんから「ありがた〜」と「苦労さん」の笑顔とこぼれに委員としての喜びと誇りを感じております。

また、新任の委員さんに常に心がけていただきたいことがございます。それは「人を思いやること」と「笑顔」を忘れないうことです。この二つさえあれば難しいことほど必要ありません。地域に根付き地域

の人々に頼られる、息の長い民生委員児童委員・主任児童委員に成長していただくことを願っています。



副会長
金田 茂有紀

副会長として杉本会長をサポートすることはもとより、役員皆さんと情報、問題意識を共有し一丸となって諸問題に取り組んでいきます。

また、副会長になりますと部会への参加もなくなり他の地区の委員の方々との関わりも少なくなってしまう。

当協議会にはさまざまな経験を積まれた委員も多数います。できるだけ多くの機会を見つけ、つながりを深めていきたいと考えています。



新泉南地区委員長
豊田 保夫

委員長としての重責に身の引



信達地区委員長
橋本 珠代

き締まる思いです。
1期目の3年間、地域の自治会活動にも参加して住民との意識疎通を図るよう努め、その中で行政、専門職との連携の大切さを痛感しました。
今後は、地区委員の皆さんと協力し合い住みよい町作りに努めてまいります。

当地区は、4地区21名の活動になりますが、お互い情報を交換、共有して、地域の方やひとり暮らしの高齢者の方のお役にたてるように、また自分たちの意識向上にも努めて、協力して活動していきたいと思っています。



西信達地区委員長
居倉 順子

当地区には、18名の委員がいます。各委員は自分で問題を抱え込みます、行政や社協、地域包括支援センターとのつなぎ役で良いと思えます。

委員の高齢化も言われていますが、今期は若手「四十代」の委員さんが入ってきました。期待しています。



砂川地区委員長
岸野 吉美

程なく遠慮を迎えますが、遠慮とは生まれ変わって出直す意味があると。
初心に戻り奮闘の意気込みです。



一丘地区委員長
滝川 和雄

民生委員児童委員を6年、地区委員長を2年勤めました。
一丘の課題は何と言っても、民生委員のなり手が無いということ。ひとり暮らしの高齢者の3分の2は女性にも関わらず、今期の委員は男ばかりです。主任児童委員が見つかったことが朗報です。



鳴瀬地区委員長
新壁 功一

前期途中で前委員長が急に亡くなられ、委員長を引き受け手さぐりで2年3ヶ月、委員の協力のもとでやってこれました。
一斉改選により退任が5名、後任探しでは皆さん民生委員のことから難しく考え、なかなか見つけられませんでした。一致協力受け付けてくれました。



主任児童委員代表
小林 ひかる

私たちは、主に児童福祉について担当します。
民生委員児童委員の皆さんも児童委員です。
私たち主任児童委員は福祉に関する機関と区域を担当する児童委員との連絡調整や活動に対するの援助や協力をしていきたいと考えています。



雄信地区委員長
田中 年美

「和をもつて尊しとなす」をモットーに明るく、活発なワンチームをめざします。



樽井地区委員長
牧野 彰一

2期しか経験していないので、役割や地区活動をどうしていくのか、分かっています。しかし前委員長と副委員長がおられるので岸田首相の言う聞く力で、総意のまとめ役に、徹してまいります。

子育て支援部会 研修で神戸へ

10月7日は小雨でしたが3年ぶりに楽しい1日を神戸で過ごしました。

神戸水族館「アトア」は、魚を観るだけでなく、舞台で幻想的なシーンを見るような都市型水族館です。ガラス床水槽や球体水槽があり、金魚からソウカメまで多様な生き物を観ることができます。

昼食は、「木曾路湊川店」で、美味しい食事を楽しみました。次は神戸ハイクルースです。船は御座船で、江戸幕府3代将軍徳川家光が造った船をモチーフにし



球体型の水槽

て作られた赤い幕や家紋をあしらった派手な船でした。

最後は酒心館です。ノール賞晩餐会で振る舞われた日本酒「福寿」の感元で、大吟醸酒の試飲がありました。

赤井 孝子

主任児童委員 子どもたちの健やかな明日を願って

3期主任児童委員を務めさせていただき、たくさん

の親子、保育のプロの先生方に出会いました。無垢な赤ちゃんの瞳、抱いた時の感触と匂いに癒され、お母さんの思いを聞き育児の大変さを実感し、先生方の赤ちゃんやお母さんへのかかわり方の素晴らしさなどとても貴重な経験をさせてもらいました。

赤ちゃん教室で出会った親子が、地域のサロンに参加してくれ、子どもたちの



お母さんとの話し合い

成長をお母さんと共有できたことが私の宝物です。

そんな中で、活動を通して子どもの健やかな成長には、毎日お子さんと向き合っているお母さんへの支援の大切さを感じました。

自分の思いを聞いてもらい「助けて」と言えば、スタッフに子どもを預けホツとする時間を持つなど、お母さんの心の安定を図る支援が必要なのです。今後赤ちゃん教室やサロンなどでご支援をお願いします。

和田 正子

広報部会 感慨

我々広報部会一行は、青空の下、バスに揺られて神戸を目指しました。観光バスはいつでも胸をときめかせてくれます。

まず最初の目的地は、「神戸海洋博物館・カワサキワールド」。いろんな船の模型やカワサキのオートバイの展示を見学。

その後、昼食となりホテルのレストランでのバイキング。食べ過ぎに注意と思いがらブレキが効かず

超満腹。次の目的地は布引ロープウェイ。眼下の紅葉はもう少し後。布引の滝も天気続きで水はなし。しかし頂上からの神戸の街の眺めは圧巻でした。

最後に寄ったのは「酒心館」。日本酒の試飲もありましたが、下戸の私には無用でした。ここを最後にバスは一路泉南へ。

この研修旅行で、人と人の出会いがこんなにも心が潤うものかと胸が熱くなりました。そして、私の民生委員児童委員の幕を下ろしました。

赤路 俊正



神戸布引の滝ロープウェイから布引の街を望む

令和4年11月8日悠久のロマン442年341の天体ショー、筑紫月食 地球、月、天王星の共演



地区だより

信達地区

コロナ禍での活動

当地区では4月の定例会に、「せんわ」と「六尾の郷」の方に来ていただいて、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)についての研修を行いました。高齢者だけでなく、地域のさまざまな事柄に対応しておられることを知るとともに、民生委員児童委員においても強力な連携すべきスペシャリストだと再確認しました。

6月には砂川地区と一緒に、淡路島方面への管外研修旅行を行いました。バスの中では、「みんな、違っていい」という題の発着障がいについてのDVD研修を行うとともに、旅行を通して、「コロナ禍でなかなか取れなかった交流を少しは深めることができたと思います。私ごとで恐縮ではございますが、

部会だより

企画部会 3年ぶりの開催へ

当部会の主な活動は、総会の企画・準備・記念講演・記念品選定と、管外研修先の候補を提案することです。

コロナ禍の中、3年ぶりに総会・管外研修が開催されることとなりました。まだまだ先が見えない状況でしたので、コロナ対策を考えながら企画部会と事務局で話し合いました。



企画部会の皆さん

総会は3密を避けるため市立文化ホールで行い、記念講演は中止しましたが、今後の委員の糧となることと思えます。

10月19日には、管外研修を実施しました。研修中のコロナ対策については直前まで検討を重ねました。

おかげで泉南市の民生委員児童委員の皆さまには秋の京都を楽しみ、親睦をはかっていたいただいたのではなにかと思えます。

これからも、企画部会として期待される活動をしていきたいと思えます。

高松 京子

地域福祉部会

部会活動に参加して

1期目は、部会活動とは何かも分らない状態でした。まずは参加し、知ることから始まり、会議、防災訓練、新設された市の斎場などの見学に行き、またメンバー

との懇親会にも参加しました。

2期目を迎えた令和2年から新型コロナウイルスが世界中に拡大し、未知のウイルスへの不安が増す中、感染予防のマスクも手に入らない状況になり、生活自粛で外出、買い物、病院の面会も制限される状態が続きました。蔓延防止のため、会議も企画された施設見学も中止となりました。

感染拡大が落ち着いた昨年4月に京都伏見での十石船からの桜や、醍醐寺の有名な枝垂れ桜を見るバスツアーに参加し、メンバーとの親交を持つことができました。

また認知症の専門家を招き介護の術を学ぶ機会もありました。普段私たちが何気なく発している言葉かけや対応など改めて学ぶべき点が多々ありました。

現在泉南市の医療、介護施設のマップ作りを全員の協力で進めています。より良いものを作成し泉南市民の皆さんに活用していただ

ければと思っています。伊藤みよこ

児童福祉部会

おめでとう

「私もお役に立つなら」「だれかがやらなければ」と委員を引き受けられたことでしょうか。はじめ何をやるのか、どんなことをすればよいのか戸惑ったことでしょうか。ひとり暮らし高齢者への訪問活動「お元気でしたか」「お身体大丈夫ですか」の声掛け、地区の行事の案内、お弁当の配布など、忙しい活動の中、当部会の活動に長い間たずさわってくださりありがとうございました。

思えば、学校訪問活動、行事への参加、見守り運動、勉強会、子どもたちを取り巻くさまざまな問題を取り組んでこられました。退任される方々が、初めて当部会の活動をされたころの子どもたちは皆大きくなったことでしょうか。

退任される皆さん大変ご苦労さまでした。委員を退

令和4年泉南市民児協管外研修

10月19日 京都方面
(東寺・宇治平等院)



新家・一丘・雄信



樽井・西信達

サービスも受けず頑張っておられます。これからそれとなく見守ってさしあげたいと思えます。

(内田清實氏)

「コロナ禍により、思うように活動できなかったことが心残りです。

担当のひとり暮らしの方々には、これからもお元気で頑張っていたきたいと心より祈っております」

(北沖春夫氏)

退任された方々、お疲れさまでした。地区のことを今も案じておられ、これから

も暖かく見守っていただけると心強いです。皆さまのご意志を継いで新メンバーで頑張りますので、どうかこれからもよろしくご指導ください。

竹島 早苗



信達・砂川・鳴滝

かれてもさらなる活躍をお祈りいたします。部会長 新聖 功一



児童福祉部会の皆さん



樽井地区

委員活動とは

平成22年に委員の一員となつてから、4期務めてまいりました。

最初の1期は、委員として高齢者の方々に弁当やおせちをお届けし、時には「お身体の調子はどうですか?」困り事はありますか?とお尋ねして、長話になる時もありましたが、お会いするのが楽しみでした。

2期目からは、主任児童委員を3期務め、赤ちゃん訪問、赤ちゃん教室、バンドランド、各フォーラムなどに関わりました。赤ちゃん訪問では、近くに頼れる人がいなくて心細いと言う人を保健センターに繋いだり、赤ちゃん教室はお母さんが講習を受け易いよう、保育所の先生方と一緒に赤ちゃんと遊び、グループワークにも参加したりしました。

フォーラムでは、主任児

童委員手作りのおもちゃを参加者に渡して喜ばれたりなど、楽しいことがたくさんありました。

ここ3年は新型コロナナで思うような活動はできませんでしたが、委員活動は、人のためだけでなく私自身のためだったのだと、実感しています。いろいろと教えてくださった皆さまに感謝です。ありがとうございました。

久貝 サチ子

鳴滝地区

定年を迎えて

私は委員に委嘱されて12年がたちました。私の場合まだ働いていましたので、委員の活動ができるか不安でしたが、お手伝いできたらと引き受けさせていただきました。しかし仕事を優先してしまい、活動の方は欠席しがちで迷惑をかけたと思います。

それでも何とか地区委員の皆さまに支えられてここまでできました。振り返って

みると「何もしていないな」と反省しています。それでも何とか定年を迎えることができました。これからも委員の皆さまのご活躍を祈っております。ほんとうにありがとうございました。

辻野 美男

西信達地区

あれから3年

令和元年12月に委嘱され3年が経ちました。さあこれから何をしたらいいのかわからない不安を抱えています。今でも忘れられないの



西信達地区の皆さん

は、前任者であるひとり暮らしの高齢者宅へ新任のあいさつに訪問した際、何度チャイムを鳴らしても出てこられないので心配になり、前任者が裏側から確認に行きました。

私が玄関前で待っている、急に扉が開き「お前は誰や」。その後、誤解は解きました。日々の活動ではいろいろなことがあると思いましたが、これからも健康第一で頑張っていこうと思っております。

眞鍋 秀一

雄信地区

見回り・見守り

私の受け持ち地域は、昭和43年ごろ山を開発してできた約200戸の戸建ての団地です。

団地内は、上り下りの坂が多く、階段を上って玄関前まで行く家も多いですが、高齢の人でも足腰がしっかりしており、寝たきり高齢者もなく、見守りをしやすい団地で



北 紀夫

です。

私が委嘱された平成7年ごろは、ひとり暮らしの方は5〜6名でしたが、高齢化が進み、昨年は4月までに7名が亡くなり、5名が一人暮らしになりました。今では31名になりました。それでも皆さんお元気、家まで訪ねての見回りもほとんどありません。

散歩の途中お会いすると「お元気ですか?」と声をかけたり、家の前を通り、玄関や窓が開いているか見て、数時間後に閉まっているか確認して、元気に生活できているかを見て回ることにしています。

新しく委員になられた方々、家庭を訪ねていかなければならない場合もあると思いますが、堅苦しく考えずに、少し離れた所からの見回り見守りも良いと思います。

新家地区

退任にあたって

私が委員を受けたきっかけは、前任者に突然の不幸があったからです。従って前任者の残りの任期と、2期6年で都合8年間にわたり委員を努めたことになりました。

数ある部会の内、企画部会に入り2年後には部長に選任されました。企画部会の主な役割は総会の準備や管外研修の行き先の選定などやりがいのある仕事でした。企画部会の皆さん方の協力なしには務められませんでした。

現在私が住んでいる八幡山区は高齢者が多く、ひとり暮らしの方も多くおられ



山本さん

ます。高齢化社会がこれからも長く続くことが考えられ、委員の活動がますます重要になるものと思われま

す。退任後も地域の皆さまの何らかのサポートができるよう健康に充分気を付けて、現在やっている卓球とグラウンドゴルフを続けていきたいと思っております。

山本 忠光

一丘地区

高齢者の見守り

委員の委嘱を受け、何も分からずでしたが、先輩に導かれ今日までできました。コロナ禍で活動が制限されましたが、さまざまな取り組みがあることを知りまし

た。私たちはひとり暮らし高齢者の見守り訪問が主な活動でしたが、訪問すると日常生活や体調管理のこと、コロナ禍で外出制限され友人と会えず孤独を感じたり、エレベーターの無い棟の4、5階



時延さんと大庭さん

の居住者の階段の上り下りの苦労を知りました。スーパーがなくなり、薬局も閉店し、医院もなくなり、買い物難民、医療難民の不安や心配があることを知りました。

私たちも濃厚接触者となりながらも、日々の検温や体調管理に留意し、責任を持って努めることを心がけました。

私たちは退任しましたが、少しでも安心して過ごせるようお力添えできたと思っています。

時延 恵美
大庭 真美



京都・宇治 / 平等院

2022/10/19

平等院(びょうどういん)は、京都府宇治市宇治温泉にある単立の寺院。山号は朝日山。本尊は阿彌陀如来。開基は藤原頼通。開山は明徳宗派は17世紀以来天台宗と浄土宗を兼ね、現在は特定の宗派に属しておらず、塔頭である本山修験宗聖護院末寺の最勝院と浄土宗の浄土院が年代別で共同管理している。

鳳凰堂(国宝)で世界に広く知られている。平安時代後期にあたる11世紀以来保持されてきた数々の建造物を中心とする寺宝と文化財は、往時の思想・文化を今に伝える。

平等院と周辺地域は琵琶湖国定公園指定区域の一つである「宇治川沿岸地区」の中核をなす。1994年(平成6年)に登録されたユネスコ世界遺産「京都府の文化財」の構成物件の一つでもある。

文章はフリーライター「アキベアキ」より